

説 教

聖日礼拝 (Bilingual Sermon) 北浜チャーチ
黒田禎一郎

2017年10月29日 (日)

主 題: 「チャンスを生かす人生」

—イエス初の奇跡—

テキスト: ヨハネ福音書2章1-11節

はじめに

- ・私はこれまで「イスラエル聖地旅行」へ、ツアー団長として何度も行きました。その中でも、忘れられない思い出があります。それはしばらく前のことになりますが、ツアー参加者の一人が、航空券を紛失したことでした。しかも、それは入出国するイミグレーションを通過する前のことでした。当時のこと、まだEチケットと呼ばれる便利なチケットはありませんでした。
- ・そこで当人は、もちろんパニック状態に陥りました。自分の持ち物やポケットなど身の回りを調べましたが、見つかりませんでした。彼の興奮度はますますアップするばかりでした。私はツアーの団長として、空港カウンターに行き、チケットの再発行をしてももらえないかと尋ねました。
- ・ツアー参加者の方々も、同じように非常に心配しました。何度も交渉し、やっとのこと、航空会社が大阪へ連絡を取りチケットを再発行してくれることとなり、一件落着となりました。チケットを紛失した当人は、自分が失くしたチケットとツアー参加者へ迷惑をかけたことに、大変心を騒がせたのでした。それはアムステルダム空港での出来事でした。
- ・聖書にも予期しない出来事が書かれています。それはヨハネ福音書2章の今日のテキストです。イスラエル北部ガリラヤ地方にある小村カナで、結婚式が行われた時でした。イエスと弟子たちは、その婚宴に招かれました。ところが婚宴のお祝いの最中に、ワインがなくなるハプニングが起こってしまいました。ワインはイスラエルで大変重要で、とくに婚宴の座では大切でした。
- ・そこでイエスは、水をワインに変えるという奇跡のわざを行われました。それは、イエスがカナ村で行った最初の奇跡でした。人々はイエスが成したわざに驚嘆し、弟子たちはイエスを信じるようになりました。
- ・イエスは主であられ、不可能は何ひとつありません。私たちは、この奇跡のわざから多くのことを学ぶことができます。今日、私たちは次の3点から学びたいと思います。

大切なポイント

1. 旧約聖書の預言成就

- ・イザヤ書42章には次のように書かれています。
42:7 こうして、盲人の目を開き、囚人を牢獄から、やみの中に住む者を獄屋から連れ

出す。

イスラエル人たちは靈的に盲目であったので、神は奇跡のわざを通して、心の目を開かれました。カナ村で始まった初の神のわざでした。

- 聖書は預言で満ちています。神は預言を通して、ご自身の栄光を現わされました。創造主である神は、世界の未来について前もって語るができるお方です。
- そこで大切なことは、預言が成就するかどうかではなく、神の預言にみことばは完全であることを知ることです。神の預言は成就しなければなりません。

聖書は、今後世界がどうなるかについても語っています。神は人類にご自身のマスタープランをお持ちで、私たちにその大いなるご計画を語っておられます。それは私たちを神の御国に招くためであり、全人類への救済の目的であります。

2. 必要のあるところは、神が栄光を現わされる機会

- 皆さん。婚宴の席で一番大切なことは何でしょうか。それはワインが常備され、常に提供されることです。世話人は十分、そのための備えをしたに違いありません。ところがワインが欠乏し、「もうワインがない！」という事態になった時、きっとパニック状態に陥ったことでしょう。
- しかし、それはイエスが栄光を現わされる機会（チャンス）となりました。この出来事を通して、私たちは大切なレッスンを学ぶことができます。ヨハネ福音書2章には、次のように書かれています。

2:6 さて、そこには、ユダヤ人のきよめのしきたりによって、それぞれ八十リットルから百二十リットル入りの石の水がめが六つ置いてあった。

- 六つの水がめは、ユダヤ教のしきたりに用いるもので、80リットルから120リットル入るものです。それはヘブル文化で、「ミクベ」と呼ばれるもので、ユダヤ人は今日もこの習慣を守っています。今日も、ユダヤ人が食事をするレストランやホテルでは、必ず「ミクベ」が備えてあります。宗教的ユダヤ人は必ず食前に、そこで自分たちの手を洗います。
- しかし、このユダヤの宗教習慣はワイン欠乏に際しては何の力もありませんでした。皆さん！ 世界には多くの宗教があり、習慣があります。しかし、それらは本当に力があり助けとなるのでしょうか。
- イエスは婚宴の座の必要で、ご自身の栄光を現わされました。私たちはここに、必要が生じるところこそイエスが栄光を現わす所であることを知ることができます。
- 私たちは人生の必要（欠乏）に出会う時、どこへ、そして誰にその問題を持っていくでしょうか。正しいお方、世界を創造され今も全てを支配しておられるお方の元に、私たちは助けを求めているのでしょうか。そうであれば実に幸いです。しかし、そうでない方がおられるならば、イエス・キリストの元に今日来てください。
- 皆さん！ イエスの時代、なぜ多数の人々が押し寄せるようにイエスのもとに来たのでしょうか。さまざまな病気を持った人たち、罪をかかえた人たち、悪霊に支配された人

たち、そして他の多くの人々がイエスに助けを求めました。イエスは彼らの必要に答え、ご栄光を現わされました。

3. 奇跡の秘密を知る人

- ・ヨハネ福音書2章は次のように語っています。
- 2:9 宴会の世話役はぶどう酒になったその水を味わってみた。それがどこから来たのか、知らなかったのに、——しかし、水をくんだ手伝いの者たちは知っていた。——
- ・宴会の世話人は、ワインがどこから来たか知りませんでした。誰が知っていたのでしょうか？答えは簡単、水をくんだ手伝いの人たちでした。宴会の世話人はイエスを信じませんでした。しかし手伝いの人たちは、イエスのことばを信じて水を運んだのでした。そして奇跡を経験しました。
- ・水をくんだ手伝いの人たちが知っていたように、私達もイエスのおことばを信じて仕えるならば、主を知ることができます。主のしもべになることは、幸いなことです。なぜなら主の栄光を見ることができ、主を知ることができるからです。
- ・いかがでしょうか。私達は主のお言葉に従う者でしょうか？
ぜひ、聖書のおことばを信じ、主にお仕えするしもべとなってください。

ま と め

主 題：「チャンスを生かす人生」

—イエス初の奇跡—

- ・私達は今朝、イエス・キリストがカナ村で行った初めての奇跡から学びました。 3点。
- 1. 聖書のみことばの成就
聖書は神が栄光を現わしたいと望んでおられる預言で満ちています。ですから私達は、聖書をもって知ろうではありませんか。
- 2. 必要は神がご自身を現わすチャンス
ですから、どんな状態に置かれても、いつも共にいてくださる主を信頼しようではありませんか。
- 3. 奇跡の秘密を知る人
水をくんだ手伝いの人たちは秘密を知った
私達は今週、その手伝いの人たちのように、従順に主にお仕えしようではありませんか。

* God bless you!